

2014/10/30

2014年10月5日

カセサート大学附属高校生受け入れ報告

文責：平本 嶺王

1. 概要

SAGEは2014年10月1日、タイのカセサート大学附属高校に所属する高校生5名の見学受け入れを行った。見学依頼を本学広報センターの西田様よりいただき、今回の企画・運営を行うに至った。SAGEは主に、図書館案内の補佐、その他の時間のキャンパスツアーの企画・実施を担当した。

2. 日程

2014/10/1 13:30~15:30

3. 参加者

SAGE	4名
平本・加藤	13:45-15:45
奥村・李	13:45-15:00
カセサート大附属高校生	8名
学生	5名
引率	3名

4. 当日の活動

日付	時間	内容	備考
10/1(水)	13:45	百年記念館 集合	挨拶・自己紹介
	13:45-14:10	図書館紹介	
	14:10-14:40	東工大施設見学①	EI 棟(見学のみ)、生協、本館前など
	14:50-15:40	東工大施設見学②	百年記念館 地下博物館見学
	15:45	解散	

5. 感想

非常に短い時間ではあったものの、図書館・生協・百年記念館への実際の見学を通して、本学の特徴や雰囲気、魅力などに少しでも触れてもらいたいという思いを受け入れの前に持っていたが、それを実現できたように思う。集合・自己紹介の際に学生の5名とも、些か緊張した面持ちであったが、施設見学を経て SAGE メンバーとよく話すようになると、冗談を飛ばしたり笑顔が見られたりと、リラックスして楽しんでもらうことができた。

また、生協で東工大グッズの多様性に興味を示す、百年記念館の地下の機械工学の展示に食い入るように見る、など、母校とのギャップや新鮮味にあふれた展示の見学に、終始興奮冷めやらぬ様子であったのが印象的だった。2時間の交流であったためか、帰る際には5人とも名残惜しそうにしており、何度も感謝の言葉を伝えてくれた。

今回の受け入れを通して、本学の良さを伝えることはできた。しかし、SAGE のツアリストとしての経験が乏しく、個人的には EI 棟が良くみられる位置・生協までの最短ルートなど、もっと効率的にキャンパスツアーを行うことができたのでは、という反省があった。今後は準備をさらに綿密に練りつつ、西田様からいただく貴重なツアーの機会の数々を通して、さらに飛躍していきたい。



写真1：本館前での集合写真



写真2：生協での一枚